

YUJI OHNO & LUPINTIC SIX

「ルパン三世」音楽の生みの親・大野雄二が、2016年3月23日に結成したジャズ・バンド。10年間活動した、2006年結成の「Yuji Ohno & Lupintic Five」を前身としている。

メンバーには、初代「YOU & THE EXPLOSION BAND」からDr:市原康、Eb:ミッチー長岡が、前バンド「Yuji Ohno & Lupintic Five」からはTp:

松島啓之、Sax:鈴木央紹、Gt:和泉聡志が参加。更に若手のH.Org:宮川純を加えた7人編成で、おなじみのルパンサウンドをお届け!!



大野雄二 (ピアノ)

静岡県熱海市出身。小学校でピアノを始め、高校時代にジャズを独学で学ぶ。

慶應大学在学中にライト・ミュージック・ソサエティに在籍。藤家虹二クインテットでJAZZピアニストとして活動を始める。その後、白木秀雄クインテットを経て、自らのトリオを結成。解散後は、作曲家として膨大な数のCM音楽制作の他、「犬神家の一族」「人間の証明」などの映画やテレビの音楽も手がけ、数多くの名曲を生み出している。

リズムにあふれた、スケールの大きな独特のサウンドは、日本のフュージョン全盛の先駆けとなった。その代表作「ルパン三世」「大追跡」のサウンド・トラックは、70年代後半の大きな話題をさらった。

近年は作曲活動としては「ルパン三世」とNHKテレビ「小さな旅」に絞り、再びプレイヤーとして活動を開始。大野雄二トリオでの活動に加え、2006年にYuji Ohno & Lupintic Fiveを結成し精力的な作品リリースを続け都内ジャズクラブから全国ホール公演、ライブハウス、ロックフェスまで積極的にライブを行う。

2016年にはメンバー編成を新たに、Yuji Ohno & Lupintic Sixを結成、その勢いは止まらない。



市原康 (ドラム)

1950年3月生まれ。1969年早稲田大学在学中、活動に入る。1975年渡米。約一年間、日本人グループ「BROWN RICE」と共に活動後、帰国。その後ジャズドラマー/スタジオミュージシャンとして、数多くの音楽家達から信頼され、多数のレコーディング、ライブ演奏、コンサート、TV出演などの活動を続け、現在に至っている。

東京音楽大学の作曲科の客員教授として後進の育成にも尽力。また演劇集団「黒鯛プロデュース」にて芝居をする役者としての顔もある。



松島啓之 (トランペット)

1967年11月17日神奈川県藤沢生まれ。高校卒業後、88年~91年までの二年半ボストンのパークリー音楽大学に留学。帰国後、ハードバップ色の強いトランペットスタイルで各方面の注目を集める。その後、日野元彦、峰厚介、本田竹廣、小林陽一&グッドフェローズ等のグループで活躍。過去に5枚のリーダーアルバムをリリース。最新作はdedicated to you(Mock Hill records)。

現在は自己のカルテットの他に大野雄二&ルパンティックシックス、熱帯ジャズ楽団などのバンドで活躍中。



和泉聡志 (ギター)

1978年千葉県生まれ。10代、自身のトリオ、佐藤帆sax、淵野繁雄Sax等のグループに参加。20代、浅川マキ、オルガン奏者のkankawa率いるkankawa122等のGroupに参加し、様々なレコーディングを経験。大野雄二率いるモンスターバンド「Yuji Ohno & Lupintic Five」での10年の活動を経て2016年より「Yuji Ohno & Lupintic Six」で活動開始。



宮川純 (ハモンド・オルガン)

1987年生まれ、愛知県出身。2009年、21歳でデビュー・アルバム「Some Day My Prince Will Come」をVictor Entertainment (JVC)よりリリース。黒田卓也、石若駿など現在最注目ミュージシャンらを擁し、Jazzをベースにしながらも様々な要素を取り入れた意欲的な音作りで「日本のジャズ新時代を告げる重要作」と評される。

その他、佐藤竹善、土岐麻子、Zebraらの作品のレコーディングなどにも幅広く参加。多様な鍵盤楽器を同等に扱える柔軟な音楽センスと確かなテクニックで縦横無尽に駆け回る新鋭ピアニスト、オルガニスト、キーボーディストである。



ミッチー長岡 (ベース)

1949年11月7日生まれ。'78年、芳野藤丸、大谷和夫、山本秀夫らと『One Line Band』結成。翌年バンド名を『SHOGUN』に変更。テレビドラマ「俺たちは天使だ!」のアルバム「SHOGUN」「男たちのメロディー」、『探偵物語』のテーマ曲「Bad City」等、合計3枚のアルバム、5枚のシングルをリリースする。

'83年には斎藤ノブ、松原正樹、島村英二、新川博、浜田良美、池内与詞占、等と「AKA-GUY」を結成、ライブ活動を行い、「86年にはアルバム「AKA-GUY」をリリース。「97年にSHOGUNは再結成(一部メンバーは異なる)し、シングル2枚とアルバム1枚をリリース。



鈴木央紹 (サクソ)

1972年11月22日大阪市生まれ。現在、自己のリーダーバンドの他、原大光グループ、原朋直グループ、土岐英史バンド等に参加。また、青紀ひかりやWoong San等のCDプロデュースワークや楽曲アレンジで、「スタジオ協会録音賞」や「ゴールドディスク賞」を受賞するなど、高い評価を受けている。

そのほか数々のセッション、レコーディング、近藤房之助やZARDのサポート等、参加アルバムは100枚を超え、ジャンル問わず幅広く活動中。

FUJIKOCHANS

2017年3月には「introducing Fujikochans with Yuji Ohno & Friends」をリリース。バワフルな歌からキュートな歌まで、幅広い表現でライブを彩る。

佐々木久美

上田正樹・山下達郎・MISIAなど数多くのツアーに参加。また多数のCD制作・CM・アニメ・ディズニー等テーマパークショー音楽のレコーディングでコーラスアレンジ/コーラス・Hammond Organ奏者として活躍中。



稲泉りん

1988年3月13日生まれ。Philip Woo(Maze, Roy Ayers, 久保田利伸, EXILEなどと共演)の月一回のセッションにてゲストボーカル、コーラスとして歌う。日本人には珍しい豊かな低音から突き抜けるようなハイトーンまで、その声の幅は底知れぬ注目のシンガー。



会原実希

1994年生まれ。鈴木雅之、降幡愛、柚希礼音などアーティストの音源作品で、コーラス参加。映画の劇中音楽でのコーラスアレンジや、TBS「音楽の日」ハウスバンドとしても出演。コーラスのみならずライブでのアレンジなども手掛け多岐に渡り活動中。



チケット取扱い

- 道新プレイガイド ☎0570-00-3871 <https://doshin-playguide.jp/>
- 北見芸術文化ホール (北見市泉町1丁目3番22号) ☎0157-31-8989
※発売開始日のチケット購入枚数の上限はお1人6枚までです。
※発売開始日の窓口販売は9:00から、電話予約は14:00からです。
※ご購入方法によって手数料がかかる場合、座席をお選びいただけない場合がございます。
詳しくはお買い求めの販売所でご確認ください。

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けたお願い

- 新型コロナウイルスの感染状況により、公演が延期または中止となる場合があります。●来館時のマスク着用と検温にご協力ください。●体調に不安のある場合は、来館をお控えください。●公演当日は、会場にてお名前や連絡先、健康状態をご記入いただく場合があります。予めご了承ください。

その他ご来場の際にはスタッフの指示に従い、感染症対策にご理解とご協力をお願い致します。